

# 量子コンピュータ時代を見据えた 情報セキュリティ技術と社会のレジリエンス

主催：国立大学法人茨城大学

後援：G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合推進協議会／茨城県／水戸市

茨城大学では、2023年12月8日～10日に水戸市民会館において「2023年G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」が開催されるのにあわせ、同会合の主要なテーマのひとつである「サイバーセキュリティ」に着目し、地域住民を対象とした学術シンポジウムを実施します。

本シンポジウムでは、量子コンピュータ時代を見据えた最新の情報セキュリティ・暗号研究の状況や、それらの方向性を踏まえた社会とリスクの関係性について、分野を超えた研究者同士の議論を展開します。それにより、新たな視座に立ったレジリエンスな地域社会の実現を展望します。

開催日時

2023年11月6日(月) 16:00～18:00

開催場所

水戸市民会館小ホール(水戸市泉町1丁目7番1号)

※後日、録画動画を配信予定。

基調講演

「量子コンピュータ時代の暗号研究の現場から—今何が起きているのか」

茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授 米山 一樹

パネルトーク

「情報セキュリティとリスクを捉える新たな視座—レジリエントな社会に向けて」

茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授 米山 一樹

茨城大学人文社会科学部 准教授 川島 佑介

〈モデレータ〉茨城大学副学長(情報・DX)・情報戦略機構長 羽瀨 裕真

登壇者



米山 一樹 (よねやま・かずき)

茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授

1981年生まれ。博士(工学)。NTT情報流通プラットフォーム研究所・セキュアプラットフォーム研究所などを経て2015年に茨城大学着任。専門は情報セキュリティ、暗号理論。



川島 佑介 (かわしま・ゆうすけ)

茨城大学人文社会科学部 准教授

1983年生まれ。博士(法学)。行政学、比較行政論、中央地方関係論などを専門とする。共著書に『自助社会を終わらせる』(岩波書店, 2022) など。



羽瀨 裕真 (はぶち・ひろまさ)

茨城大学副学長(情報・DX)

情報戦略機構長・図書館長

博士(学術)。茨城大学大学院理工学研究科(工学科) 教授、専門は通信理論、情報通信工学。